

特 記 仕 様 書（その1）

1. 本地区の工事仕様は広島県土木工事仕様書による外、特別仕様書に定めるところによる。
2. 工事施工に当り、設計書・図面および仕様書について疑義を生じたときは係員に協議し指示をうけること。
3. 河川漁業に影響を与える恐れのある工事については、工事着手前に濁水対策施設等の施工について、市および漁業組合の立会いにより同意を得ること。
4. 工事関係区域内の交通規制および安全施設等は、請負人において責任を持って対応すること。また、関係区間内における一般車両の通行車線および歩行者通路については、常に維持補修を行い円滑な通行を確保すること。（必要に応じ夜間照明等設置する）
5. 本事業に隣接する土地および施設からの用排水等については、事前に調査し本水路との高さ関係を把握・確認の後実施すること。
6. 工事中の用排水関係については、請負人において責任を持って地元調整し、対応すること。
7. 本工事に使用するコンクリートについては、「広島県土木工事共通仕様書の運用第1編5－3－2条」によらず、鉄筋構造物のコンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については、55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。
8. 本工事の工期は、検査期間として14日間を見込んでいる。
このため、工期の末日から起算して14日前までに工事の完成及び工事完成通知書の提出を行う。
9. 本工事は週休2日制工事（受注者希望型）であり、「三次市週休2日制工事実施要領」に基づき実施すること。